
馬鹿すぎる中世近代史

伊能元帥

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

馬鹿すぎる中世近代史

【Nコード】

N4757K

【作者名】

伊能元帥

【あらすじ】

ハンドヌクと共に、中世から近代にかけての世界史を分かりやすく、馬鹿丸出しでお送りする、スーパー世界史コメディーとなります。

ローマから、ハンドヌケ

どうも、ハンドヌクです。

今回も私が登場することになったんですが、ちよつとストーリー形式が違います。

私が不老不死の案内人になって、世界中を旅していくというストーリーです。

スタート地点はローマで、そこから旅行していきます。

私が気まぐれで回る所には、歴史の渦中つてこともあれば、戦場や英雄がいるところかもしれない。

ここで聞いておきたいんですが、歴史&地理が苦手、っていう人。

挙手願います

[illegible]

あー、
いっ
ぱい
いい
ます
ね

大丈夫です！地理、歴史苦手でも分かりやすく、面白く描きますから！

分からなかったら「作者はダメ人間」と5回唱えてから異議を申し出てください。

それから作者の方はキモヲタなので、「登場人物は全員美男美女」ってことにして下さい。

それじゃあ、ローマからお送りします！以上、ハンドヌクのメッセ
ージ！

第二話 首都ローマ

ローマって言ったらまず誰もがコロッセオを思い出すだろ。

コロッセオがまだ実際に使われていた時代。

ローマ帝国最盛期のローマに来ております！

ローマ帝国は地中海を完全に領土内に収め、ローマ人は地中海を「我らの海」とまで言ったそうです。

現在のイギリス、フランス、スペイン、ポルトガル、イタリア、オーストリア、ギリシャ、トルコ… 数々の国が治めている地も、かつては

ローマ帝国の領土だったのです！

現在も栄えているロンドンやパリもこの時代に築かれ、受け継がれた都市だそうです。

じゃあ、ちょっと市民にインタビューしてみましようかね！

（全て翻訳しています）

あー、ちよつとちよつと、その人ー！

「はいはい、何か御用ですか」

私地方の者なんですけども、ローマ市民の方ですか？

「そうですけども」

ローマでの暮らしはいかがですか？

「外敵は来ないし、とても平和で楽しいですよ。地中海にもよく行きます」

やっぱりローマが一番栄えてますかね？

「でも最近では地方の属州が力を付け始めているらしくて・・・勝手に皇帝を名乗ったりする人もいますよ。物騒ですね」

今のインタビューでも聞いた通り、ローマ帝国は恐ろしいぐらいに栄えていました。

あれだけ広い領土を治めていれば、普通は反乱が起きますが、反乱も起こらず、

貿易も好調だったので、繁栄を極めたのです。

ですが全国が繁栄すると共に、次第にローマの優位が揺らぎはじめ、地方の軍隊のトップが勝手に自分を皇帝と称したりと、混乱し始めたのです。

三世紀になると軍人が皇帝になる時代が到来し、他国との争いなどもあったりして、経済や政治が混乱するようになってきました。

第三話 ゲルマン民族

ローマ帝国の混乱に対処するために、ディオクレティアヌス帝は、専制君主制を敷き、

二人の正帝と副帝による「四分統治制」を導入するなどの改革を行いました。

また、コンスタンティヌス帝は新しい金貨を鑄造したほか、首都をローマから

コンスタンティノープルへ遷都しました。そのため、政治と経済の中心が東方に移ったのです。

只今、ハンドヌクが取材にあたっております！

いや、凄い人数ですよ！

インタビュしようと思います。

どこの民族の方でいらっしゃいますか？

「あたしゃ、西ゴートのもんだよ」

どこに向かうんですか？

「今からイベリア半島（現スペイン、ポルトガル）に行くところだべさ」

イタリア半島にも行くんですか？

「ちょっとら寄ってこうと思うてね」

というか、なんで移動しようと思ったんですか？

「フン族とかいう人達が移動する言ってるから、つられて来ました

んですわ」

「フン族？あ、あの人達かな？」

「すみません。フン族の方ですか？」

「そうですね」

「何処からいらっしゃったんですか？」

「モンゴルとか、そのあたりですね」

「はるばるモンゴルから・・・ご苦労様です。」

「土地が足りなくてね。ローマ帝国に入ったんよ」

「俺はコロヌス（小作人）になりました」

「俺は傭兵として働こうと思います」

「なるほど・・・皆さん土地が足りなかったりして、はるばる移動してきたんですね。」

「あれ？なんだか色々な人種の人達がどんどん移動してきますね・・・増えてきたのかな？」

「ちょ、ちょっと！その人、何族？」

「私は東の方から取材に来た者ですが。」

「ここをゲルマン民族が通りませんでしたか？」

そりゃあもう、何万と通り過ぎて向こうへ行きましたよ。

「ああ！なんてことだ・・・やっぱり我々国境守備隊は移動しない方が良かったんだ」

数多の民族の移動を食い止める目的だったのですが、本土防衛の為に国境警備の兵士を呼び戻した西ローマ帝国でしたが、国境が手薄になり、ついに本土に民族が侵入したのです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4757k/>

馬鹿すぎる中世近代史

2010年10月14日15時46分発行